

基礎知識－その8－ お客様に対する言葉づかし

(1) マナー

- ① 常に会社の代表者であるという認識を忘れず、責任を持つて話をすること。
- ② 相手に不快感を与えないよう応対すること。
- ③ 話はなるべく簡潔にすること。
- ④ 尊敬語、謙譲語、丁寧語を正しく使うこと。

第1課 名刺交換

(2) 表現

自分	→ 私	→ 私ども	→ ○○様	～の方（会社の方、男の方）	→ 部長の山田	→ 御社の～	→ 鈴木様でいらっしゃいますね	～の方（会社の）山田部長	→ 御社～	→ 私では、わかりかねます	→ 申し訳ございません	→ 恐れります	→ いかがでござりますか	→ どうもありがとうございます	→ はい、さようございます	→ 少々	→ お待ちください	→ 失礼ですが、どちら様でいらっしゃいますか	→ どうなことでしうか	→ どのようなご用件でございましょうか
自分の会社				～の人																
他人、他社				～の人																
（自社の）山田部長																				
相手の会社の～																				
鈴木さんですね																				
わかりません																				
すみません																				
どうですか、																				
どうも																				
はい、そうです																				
ちょっと																				
待ってください																				
誰ですか、																				

【ユニットⅠ】名刺交換はスマートに

林さんは、木下課長と一緒に、日本機械の本田部長に会いました。名刺交換をするのは、初めてなので、たいへん緊張する緊張する
木下課長と、日本機械の本田部長に会います。

（東京工業の応接室で）

木下：たいへんお待たせいたしました。（名刺を出し）私、
営業部、営業1課の木下と申します。どうぞ、

よろしくお願ひいたします。
（名刺を出し）はじめまして。私、日本機械、営業部

の本田と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。
（林にも名刺を手渡す。林はそれを右手で受けとると、

すぐポケットに入れた。）

林：（名刺が見つかないので、もたもたしてしまう。
やっと出てきた名刺は少し汚れていたが、仕方がないの

で、それを本田さんに渡した。）

リ、リンです。よつ、よろしく。

本田：（少々あきれた顔）
木下：（困った顔）

あきれる

困る



林さんの名刺交換のマナーでよくないところはどこですか。

用件

えりあん